

「大阪府営 久宝寺緑地 事業継続演習」 見学報告

報告日 2018年12月24日

報告者 泉州ブロック 阪上 聡

去る12月15日(土)に大阪府営 久宝寺緑地にて実施されました「防災・事業継続演習」を見学(オブザーバーとして参加)して参りました。9月の台風21号等の被害が一部残る中でしたが、無事に実施する事ができました。

大阪府営 久宝寺緑地は府民の憩いの場としての役割だけでなく、災害時は府民の避難場所として、また消防・警察・自衛隊等の活動拠点としての役割を持っております。現在は公園の維持管理を民間の指定管理者に委託となっており、府の職員が常駐していない事もあり、指定管理者による初動対応(敷地内の被害状況確認等)が求められております。災害時の各種活動にあたり、近隣の公的な団体等との連携を模索されており、日本防災士会 大阪府支部にもお声掛け頂き今回はオブザーバーとして演習を見学させて頂き、改善点等のコメントをさせて頂きました。

演習の様子です

- ① 敷地が広いので遠方のチームは自転車を利用して確認を行います。
- ② 管理事務所に隣接する電源設備を優先して確認しています。
- ③ 2名1組で確認を行い、照明設備などは双眼鏡を利用して確認しています。



①



③



今回の参加メンバーです

久宝寺緑地では災害時の対応をより効果的に行うため「防災公園サポーター制度」の設立を進めており、行政・指定管理者・近隣団体との連携を目指しておられます。災害時の対応に先立って、平常時の情報交換やスキルアップ等の場としても久宝寺緑地の活用も予定されております。

今回の参加メンバーのうち2名が近隣在住の防災士で、今後の連携にも期待できます。次年度も引き続き防災訓練等で久宝寺緑地との連携を強化する予定です。